

医療研究開発革新基盤創成事業（CiCLE）中間評価結果

1. 中間評価を実施した課題

課題名	オピオイドδ受容体活性化を機序とする画期的情動調節薬の開発
代表機関	日本ケミファ株式会社
公募型	一般型
公募タイプ	研究開発タイプ

2. 本課題の概要

本課題は、一般的な抗うつ薬で作用しない神経上に発現する脳内のオピオイドδ受容体（以下、「DOR」という。）を活性化することにより情動を調節することが可能なDOR作動薬（以下、「NC-2800」という。）を開発している。ヒトに対するNC-2800の痙攣誘発リスクを含む安全性及び抗うつ・抗不安効果を確認することを目的として、第Ⅰ相臨床試験（以下、「P1試験」という。）及び前期第Ⅱ相臨床試験（以下、「P2a試験」という。）を実施する。本課題の目標達成により、新規作用機序の抗うつ薬の創出が期待される。

3. 評価結果

研究開発等の進捗状況及び今後の見込みについて評価した結果の概要を以下に示す。

「P1試験でNC-2800の安全性が確認でき、かつ、P2a試験で用いる用量の設定が完了し、今後も計画通りに進捗することが期待される。」

以上、研究開発の進捗状況について課題評価委員会が評価した結果に基づき、当機構は本委託研究開発の継続を決定した。

以上